



本城の風

串間市立本城小学校
校長 内倉 寛仁

あけましておめでとうございます。今年も本城小学校をよろしくお願いいたします。年明け早々いろいろな行事が行われました。

新春くしまカルタ大会

1月6日(月)は、市内小中学生によるくしまカルタ大会が旧吉松邸で開催されました。カルタは串間市にちなんだ内容となっており、児童生徒が作成したものです。本城小からは6年生の有馬大斗さんが参加しました。1回戦は勝ち上がりましたが、2回戦で負けてしまいました。この時対戦した児童が優勝したようです。本城小代表としてよくがんばってくれました。



きんかん収穫体験

1月15日(水)に、5・6年生がきんかんの収穫体験をしました。完熟きんかんたまの生みの親である北方の古屋修市さんのハウスで、都井小、市木小と合同で参加しました。ハウスの中では大きくきれいなきんかんがたくさん実っていました。はさみを使って各自10個のきんかんを収穫しました。その場で食べさせてもらい、あまくておいしかったようです。この日はテレビ局が2社取材に来ており、その日の夕方のニュースで紹介されました。



自転車チーム「夢教室」

1月14日(火)は、鹿屋市からプロ自転車チームのシエルブルー鹿屋の皆さんが来られ、自転車についての話をいただきました。シエルブルー鹿屋のチームが本城で合宿をされており、「夢教室」と題してお話に来てくださいました。自転車競技についての説明や子どもたちが自転車に乗る時の注意等の話をしていただき、実際に自転車に乗せていただきました。選手の皆さんは体型がシュッとしており、ユニフォームもかっこよかったです。この様子は新聞に紹介されました。



青少年の声を聞く会

1月18日(土)串間市文化会館で、「第43回串間市青少年の声を聞く会」が開催されました。市内の小中高校生計17名が自分の思いを作文にして発表しました。本城小からは、6年生の村中愛美さんが参加しました。「看護師になるために今できること」を発表しました。将来を見据えたしっかりした考えを落ち着いて堂々と発表しました。裏面にその作文を掲載していますので、ご覧ください。